



現場監督 **川上 啓志**さん
 ▶入社15年目
 ▶家族構成/妻、子(2男1女)
 [小学生2人、園児1人]

子育てに対する理解があり、突発的な用事にも素早く対応してくれます。

保育園からの急な呼び出しや学校の行事などで、どうしても休まないといけない時でも快く休ませてもらえるのは非常に助かっています。

会社の中に、子育て経験者や子育て中の方が多くいるので、理解を得やすいというもありますが、急な用事の時に備えフォローし合える体制が確立していることや、部署や現場単位で社員の休みや早退などを一任してくれているのが大きいです。そういった職場なので、妻にも家事の協力ができますし、学校行事や子どものサッカーの応援にも積極的に参加できます。今は、コンクリート診断士の資格取得に向け頑張っています。当社は資格取得も積極的にバックアップしてくれるので勉強、仕事、家庭と充実した日々を過ごしています。

Snapshot



現場では万が一の事故や間違いが無いように入念な打ち合わせが必要。

子どもたちと一緒にスポーツや旅行するのが楽しみ。



川上さんの近況

現場監督として働いておられる川上さんは、入社後に3人のお子さんに恵まれました。仕事では部長として社内の総括から各現場での業務と忙しい毎日ですが、家庭でもご飯を作ったり、洗濯をしたりと積極的に頑張っておられます。仕事と育児で自分の時間はほぼ無いとのことですが、唯一の癒し(楽しみ)は1日の終わりに子どもの横と一緒に寝る事だそうです。

社員の事情を拾い上げ、会社全体でサポートします。



代表取締役
吉田 友和さん

「仕事に対して前向きに、常に挑戦をしてほしい」これが社員に対する私の願いです。そのために当社では業務に必要な技能や資格取得を全面的にバックアップして、やる気のある社員はさらにステップアップできるような体制を整えています。ただ、仕事の原動力は家庭にあり、家庭に対しても常に前向きに向き合うべきだと思っています。社員の事情に配慮して、常にフォローし合える体制を整え、育児中の社員に対しても会社と社員お互いが歩み寄りながら、勤務時間や休暇の取得などを柔軟に対応しています。

去年は、会社のレクリエーションで、家族連れの社員には子どもに重機を見せてあげたり、砂の重量を当てるゲームなどを行ったりと楽しんでもらいました。今後はこういった家族ぐるみの社内行事にも力を入れていきたいと考えています。家族にも喜んでもらい、それをまた仕事に活かし、建設業として地域に貢献していける、そんな企業を目指していきたいです。



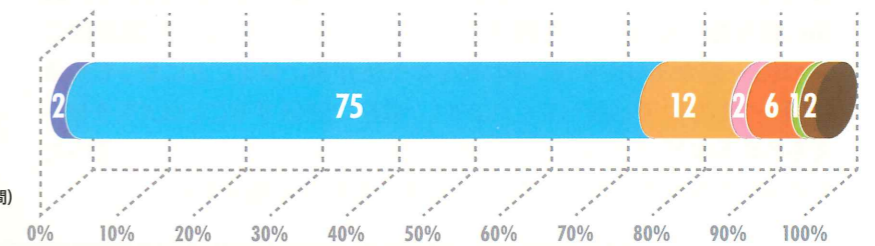
この企業の子宝率
1.75

ポイントはココ!

- 1 休暇取得に対し迅速に対応できる
家庭の急用などでの休暇は現場単位で一任している。
- 2 子育て経験者や子育て中の社員が多く理解ある職場
同じ境遇の社員が多いので、子どもを持つ親として仕事がしやすい。
- 3 未来を見据えて技能・資格取得に全面的にサポート
社員のスキルアップを考えて資格取得に関わる費用を全額支給。

川上さんのライフワーク・バランス

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ■ 学んでいる自分
(スキルアップの習い事、独学) | ■ 仕事をする自分
(仕事をしている時間) |
| ■ 家事をする自分
(炊事・洗濯・掃除等の家事の時間) | ■ 夫の自分
(夫婦で買い物、散歩などの時間) |
| ■ 父(子育て等)の自分
(子育ての時間) | ■ 余暇を楽しむ自分
(一人で散歩・ショッピングなどの時間) |
| ■ 社会の一員としての自分
(ボランティア・地域活動の時間) | ■ 娘・息子としての自分
(息子・娘として家の手伝いの時間) |



※ライフワークバランス…一週間の生活の中の「自分の姿」を平均的にみた構成割合です。

あつみ 監修者 渥美さん@コメント

家族ぐるみの社内行事で、家族の理解を得るとともに、子育てが当たり前の風土になっている。